



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月10日

東

上場会社名 株式会社大気社 上場取引所
 コード番号 1979 URL <http://www.taikisha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上山 悟
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 加藤 考二 (TEL) 03-5338-5052
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年11月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	92,056	8.2	4,052	70.5	4,539	59.1	2,604	31.9
27年3月期第2四半期	85,083	0.2	2,377	△2.9	2,853	△12.2	1,974	175.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 211百万円(△87.3%) 27年3月期第2四半期 1,655百万円(△71.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	74.93	—
27年3月期第2四半期	56.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	183,512	96,151	49.8
27年3月期	188,283	99,669	50.4

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 91,471百万円 27年3月期 94,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	32.00	52.00
28年3月期	—	25.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	205,000	11.6	9,700	11.9	10,600	10.7	5,700	△6.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	36,782,009株	27年3月期	36,782,009株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	2,218,780株	27年3月期	1,538,406株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	34,757,676株	27年3月期2Q	35,244,759株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年11月17日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. (参考) 四半期財務諸表(個別)	13
(1) 四半期貸借対照表(個別)	13
(2) 四半期損益計算書(個別)	15
5. 補足情報	16
(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)	16
(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)	17
(3) 地域に関する情報	18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では雇用の改善を背景に個人消費の拡大基調が続き、欧州でも堅調な個人需要により緩やかな回復傾向が続きました。アジア地域においては、中国を中心にアジア全体で経済成長に減速傾向が見られました。日本経済は、企業業績の改善に伴う設備投資拡大の動きが見られるなど、全体としては底堅く推移しました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、当第2四半期連結累計期間における受注工事高は、中国において塗装システム分野の大型プロジェクトを受注したことや、国内における産業空調分野の設備投資の拡大などにより増加し、1,158億46百万円(前年同期比42.4%増加)となり、うち海外の受注工事高は、642億61百万円(前年同期比66.1%増加)となりました。

完成工事高は、ベトナムやマレーシアなどで工事量が減少しましたが、タイや国内などで増加したことにより、920億56百万円(前年同期比8.2%増加)となり、うち海外の完成工事高は、520億40百万円(前年同期比8.2%増加)となりました。

利益面につきましては、完成工事高が前年同期比で69億73百万円増加したことや完成工事総利益率が1.4ポイント改善したことにより、営業利益は40億52百万円(前年同期比16億75百万円増加)、経常利益は45億39百万円(前年同期比16億86百万円増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億4百万円(前年同期比6億30百万円増加)となりました。

セグメントごとの業績(セグメント間の内部取引高を含む)は次のとおりであります。

環境システム事業

受注工事高は、ビル空調分野および産業空調分野の国内海外と全ての分野において受注を伸ばし、前年同期と比較して増加しました。完成工事高は、産業空調分野において、タイや国内の工事量が前年同期を上回り、増加しました。

この結果、受注工事高は、725億50百万円(前年同期比29.7%増加)となりました。このうちビル空調分野は、224億59百万円(前年同期比21.5%増加)、産業空調分野は、500億90百万円(前年同期比33.8%増加)となりました。完成工事高は、598億42百万円(前年同期比15.2%増加)となりました。このうちビル空調分野は、179億84百万円(前年同期比10.5%減少)、産業空調分野は418億57百万円(前年同期比31.5%増加)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては35億29百万円(前年同期比18億78百万円増加)となりました。

塗装システム事業

受注工事高は、中国など海外において自動車メーカーの設備投資が前年同期に比べて活発に行われたことにより、増加しました。完成工事高は、マレーシアなどにおいて前期にあった大型プロジェクトの反動減により工事量が前年同期を下回り、減少しました。

この結果、受注工事高は、432億96百万円(前年同期比70.3%増加)となり、完成工事高は、322億14百万円(前年同期比3.1%減少)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては8億92百万円(前年同期比82百万円増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ0.6%減少し、1,401億14百万円となりました。これは受取手形・完成工事未収入金等が28億34百万円、その他のうち仮払消費税等が29億55百万円それぞれ増加し、現金預金が77億56百万円減少したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ8.2%減少し、433億97百万円となりました。これは投資有価証券が31億95百万円、のれんが2億53百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ2.5%減少し、1,835億12百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ2.3%減少し、762億88百万円となりました。これは未成工事受入金が16億71百万円増加し、支払手形・工事未払金等が45億45百万円減少したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ4.9%増加し、110億72百万円となりました。これは長期借入金が11億57百万円増加し、その他のうち繰延税金負債が8億11百万円減少したことなどによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ1.4%減少し、873億60百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ3.5%減少し、961億51百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金の減少21億15百万円、自己株式の取得22億7百万円により純資産がそれぞれ減少したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ70億36百万円減少し、334億69百万円(前年同期末は365億98百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上、未成工事受入金の増加などにより増加したものの、仕入債務の減少、売上債権の増加などにより、54億59百万円の資金減少(前年同期は25億7百万円の資金減少)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入が定期預金の預入による支出を上回ったことなどにより増加したものの、有価証券の取得による支出が有価証券の償還による収入を上回ったこと、有形及び無形固定資産の取得による支出が有形及び無形固定資産の売却による収入を上回ったことなどにより、1億16百万円の資金減少(前年同期は25億10百万円の資金減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増や、長期借入れによる収入が長期借入金の返済による支出を上回ったことなどにより増加したものの、自己株式の取得などにより減少し、9億35百万円の資金減少(前年同期は25億55百万円の資金増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に発表した通期の業績予想について変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、
第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	43,819	36,063
受取手形・完成工事未収入金等	78,607	81,441
有価証券	4,500	4,500
未成工事支出金	3,109	3,319
材料貯蔵品	332	481
その他	11,198	14,818
貸倒引当金	△546	△511
流動資産合計	141,022	140,114
固定資産		
有形固定資産	8,043	8,068
無形固定資産		
のれん	3,481	3,228
その他	1,165	1,249
無形固定資産合計	4,647	4,477
投資その他の資産		
投資有価証券	26,385	23,190
退職給付に係る資産	4,810	4,932
その他	3,512	2,739
貸倒引当金	△136	△11
投資その他の資産合計	34,571	30,851
固定資産合計	47,261	43,397
資産合計	188,283	183,512
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	45,693	41,148
短期借入金	9,892	10,877
未払法人税等	1,416	487
未成工事受入金	11,438	13,109
賞与引当金	—	1,296
完成工事補償引当金	710	656
工事損失引当金	298	606
役員賞与引当金	88	38
独占禁止法関連損失引当金	207	120
その他	8,314	7,946
流動負債合計	78,060	76,288
固定負債		
長期借入金	536	1,693
役員退職慰労引当金	89	97
厚生年金基金解散損失引当金	251	275
退職給付に係る負債	1,551	1,626
その他	8,125	7,379
固定負債合計	10,553	11,072
負債合計	88,614	87,360

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,344	7,344
利益剰余金	68,851	70,327
自己株式	△2,919	△5,126
株主資本合計	79,731	79,000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,577	8,462
繰延ヘッジ損益	△5	△25
為替換算調整勘定	3,742	3,511
退職給付に係る調整累計額	786	523
その他の包括利益累計額合計	15,100	12,471
非支配株主持分	4,837	4,679
純資産合計	99,669	96,151
負債純資産合計	188,283	183,512

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
完成工事高	85,083	92,056
完成工事原価	74,014	78,837
完成工事総利益	11,068	13,218
販売費及び一般管理費	8,690	9,165
営業利益	2,377	4,052
営業外収益		
受取利息	222	245
受取配当金	193	216
保険配当金	142	138
不動産賃貸料	67	52
貸倒引当金戻入額	6	—
その他	98	103
営業外収益合計	730	757
営業外費用		
支払利息	112	85
不動産賃貸費用	16	9
為替差損	20	78
貸倒引当金繰入額	—	0
持分法による投資損失	60	51
その他	46	45
営業外費用合計	255	270
経常利益	2,853	4,539
特別利益		
固定資産処分益	19	4
投資有価証券売却益	0	22
関係会社清算益	—	27
独占禁止法関連損失引当金戻入額	—	87
その他	0	—
特別利益合計	20	141
特別損失		
固定資産処分損	34	3
減損損失	—	0
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	0	0
独占禁止法関連損失引当金繰入額	90	—
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	—	23
その他	0	—
特別損失合計	126	28
税金等調整前四半期純利益	2,746	4,652
法人税、住民税及び事業税	613	832
法人税等調整額	21	886
法人税等合計	635	1,719
四半期純利益	2,111	2,933
非支配株主に帰属する四半期純利益	136	329
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,974	2,604

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	2,111	2,933
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	901	△2,114
繰延ヘッジ損益	△27	△20
為替換算調整勘定	△1,421	△338
退職給付に係る調整額	128	△261
持分法適用会社に対する持分相当額	△37	14
その他の包括利益合計	△455	△2,721
四半期包括利益	1,655	211
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,864	△24
非支配株主に係る四半期包括利益	△208	236

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,746	4,652
減価償却費	597	656
のれん償却額	78	96
貸倒引当金の増減額(△は減少)	153	△91
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△437	316
独占禁止法関連損失引当金の増減額(△は減少)	90	△87
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△17	8
厚生年金基金解散損失引当金の増減額(△は減少)	—	23
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△350	△419
受取利息及び受取配当金	△415	△462
支払利息	112	85
固定資産処分損益(△は益)	15	△1
投資有価証券売却損益(△は益)	0	△22
投資有価証券評価損益(△は益)	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	4,842	△3,345
たな卸資産の増減額(△は増加)	195	△346
立替金の増減額(△は増加)	7	29
未収入金の増減額(△は増加)	△101	△158
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,206	△4,210
未成工事受入金の増減額(△は減少)	254	2,046
未払消費税等の増減額(△は減少)	375	518
預り金の増減額(△は減少)	△68	27
未払費用の増減額(△は減少)	△456	△351
その他	△4,031	△3,069
小計	△1,615	△4,102
利息及び配当金の受取額	415	462
利息の支払額	△112	△86
法人税等の支払額	△1,195	△1,732
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,507	△5,459

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,046	△4,283
定期預金の払戻による収入	3,182	5,620
有価証券の取得による支出	△1,500	△4,000
有価証券の償還による収入	1,500	3,500
有形及び無形固定資産の取得による支出	△558	△1,140
有形及び無形固定資産の売却による収入	71	12
投資有価証券の取得による支出	△1,497	△0
投資有価証券の売却による収入	3	31
投資有価証券の償還による収入	1,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△744	—
長期貸付けによる支出	△50	△28
長期貸付金の回収による収入	36	50
保険積立金の積立による支出	△2	△2
保険積立金の払戻による収入	61	—
その他	35	123
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,510	△116
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,272	1,769
長期借入れによる収入	1,700	2,334
長期借入金の返済による支出	△206	△1,524
リース債務の返済による支出	△16	△18
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△2,207
配当金の支払額	△882	△1,126
非支配株主への配当金の支払額	△310	△161
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,555	△935
現金及び現金同等物に係る換算差額	△801	△524
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,263	△7,036
現金及び現金同等物の期首残高	39,861	40,505
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,598	33,469

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	51,919	33,163	85,083	—	85,083
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	64	73	△73	—
計	51,928	33,228	85,156	△73	85,083
セグメント利益	1,651	810	2,462	390	2,853

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額390百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)392百万円及びその他の調整額△1百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「塗装システム事業」セグメントにおいて、当社の子会社であるTKS Industrial CompanyがENC Automation LLC(現Encore Automation LLC)の持分を取得し連結子会社としました。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては659百万円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	59,842	32,214	92,056	—	92,056
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	59,842	32,214	92,056	—	92,056
セグメント利益	3,529	892	4,422	117	4,539

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額117百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)113百万円及びその他の調整額3百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

(注) この四半期財務諸表 (個別) は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものであります。

(1) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位: 百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	17,240	9,986
受取手形・完成工事未収入金等	46,018	46,468
有価証券	4,500	4,500
未成工事支出金	461	977
材料貯蔵品	132	126
その他	4,185	6,424
流動資産合計	72,538	68,482
固定資産		
有形固定資産	2,883	2,890
無形固定資産	744	856
投資その他の資産		
投資有価証券	25,579	22,446
関係会社株式	9,752	9,758
前払年金費用	3,234	3,774
その他	2,108	1,817
貸倒引当金	△154	△10
投資その他の資産合計	40,521	37,786
固定資産合計	44,149	41,532
資産合計	116,687	110,015
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	27,014	24,214
短期借入金	2,032	2,136
未払法人税等	1,001	132
未成工事受入金	940	650
賞与引当金	—	1,222
完成工事補償引当金	157	152
工事損失引当金	56	59
役員賞与引当金	85	38
独占禁止法関連損失引当金	207	120
その他	4,227	4,260
流動負債合計	35,721	32,989
固定負債		
長期借入金	155	92
退職給付引当金	77	97
厚生年金基金解散損失引当金	228	250
その他	5,489	4,814
固定負債合計	5,951	5,254
負債合計	41,672	38,244

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,344	7,344
利益剰余金	53,562	54,662
自己株式	△2,919	△5,126
株主資本合計	64,443	63,334
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,577	8,462
繰延ヘッジ損益	△5	△25
評価・換算差額等合計	10,571	8,436
純資産合計	75,014	71,771
負債純資産合計	116,687	110,015

(2) 四半期損益計算書(個別)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
完成工事高	42,575	43,696
完成工事原価	37,525	36,978
完成工事総利益	5,050	6,717
販売費及び一般管理費	5,043	5,313
営業利益	7	1,403
営業外収益		
受取利息	9	4
受取配当金	988	690
不動産賃貸料	106	87
技術指導料	491	821
貸倒引当金戻入額	6	0
その他	157	150
営業外収益合計	1,759	1,754
営業外費用		
支払利息	7	7
不動産賃貸費用	30	24
為替差損	20	60
その他	23	30
営業外費用合計	82	122
経常利益	1,684	3,035
特別利益		
固定資産処分益	14	—
投資有価証券売却益	0	22
関係会社貸倒引当金戻入額	—	4
独占禁止法関連損失引当金戻入額	—	87
その他	0	—
特別利益合計	14	114
特別損失		
固定資産処分損	31	2
減損損失	—	0
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	—	0
関係会社貸倒引当金繰入額	39	—
独占禁止法関連損失引当金繰入額	90	—
関係会社債務保証損失引当金繰入額	93	—
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	—	21
その他	0	—
特別損失合計	256	24
税引前四半期純利益	1,443	3,125
法人税、住民税及び事業税	141	160
法人税等調整額	186	737
法人税等合計	328	898
四半期純利益	1,115	2,227

5. 補足情報

(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)

区分	前第2四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		増減		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)	
受注工事高							
環境システム事業							
ビル空調	18,478	22.7	22,459	19.4	3,981	21.5	
産業空調	37,450	46.1	50,090	43.2	12,640	33.8	
小計	55,929	68.8	72,550	62.6	16,621	29.7	
(うち海外)	(18,056)	(22.2)	(24,500)	(21.2)	(6,444)	(35.7)	
塗装システム事業	25,418	31.2	43,296	37.4	17,878	70.3	
(うち海外)	(20,635)	(25.4)	(39,760)	(34.3)	(19,125)	(92.7)	
合計	81,347	100.0	115,846	100.0	34,499	42.4	
(うち海外)	(38,692)	(47.6)	(64,261)	(55.5)	(25,569)	(66.1)	
完成工事高							
環境システム事業							
ビル空調	20,082	23.6	17,984	19.5	△2,098	△10.4	
産業空調	31,836	37.4	41,857	45.5	10,021	31.5	
小計	51,919	61.0	59,842	65.0	7,923	15.3	
(注)2,3	(18,226)	(21.4)	(24,275)	(26.4)	(6,049)	(33.2)	
(うち海外)							
塗装システム事業	(注)2,3	33,163	39.0	32,214	35.0	△949	△2.9
(うち海外)		(29,870)	(35.1)	(27,765)	(30.1)	(△2,105)	(△7.0)
合計	85,083	100.0	92,056	100.0	6,973	8.2	
(うち海外)	(48,096)	(56.5)	(52,040)	(56.5)	(3,944)	(8.2)	
繰越工事高							
環境システム事業							
ビル空調	43,807	31.0	53,956	30.2	10,149	23.2	
産業空調	40,614	28.8	52,871	29.6	12,257	30.2	
小計	84,422	59.8	106,827	59.8	22,405	26.5	
(うち海外)	(25,414)	(18.0)	(32,308)	(18.1)	(6,894)	(27.1)	
塗装システム事業		56,720	40.2	71,770	40.2	15,050	26.5
(うち海外)		(52,677)	(37.3)	(65,703)	(36.8)	(13,026)	(24.7)
合計	141,142	100.0	178,598	100.0	37,456	26.5	
(うち海外)	(78,092)	(55.3)	(98,012)	(54.9)	(19,920)	(25.5)	

(注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。

2 前第2四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高51,919百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高51,928百万円との差異9百万円、及び塗装システム事業の完成工事高33,163百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高33,228百万円との差異64百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

3 当第2四半期連結累計期間の完成工事高とセグメント情報における売上高との差異はありません。

(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)

区分	前第2四半期 累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)		当第2四半期 累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	17,268	39.2	21,122	34.2	3,854	22.3
産業空調	19,468	44.1	25,828	41.8	6,360	32.7
小計	36,737	83.3	46,951	76.0	10,214	27.8
(うち海外)	(113)	(0.3)	(302)	(0.5)	(189)	(167.3)
塗装システム事業	7,346	16.7	14,859	24.0	7,513	102.3
(うち海外)	(3,490)	(7.9)	(12,406)	(20.1)	(8,916)	(255.5)
合計	44,083	100.0	61,810	100.0	17,727	40.2
(うち海外)	(3,604)	(8.2)	(12,709)	(20.6)	(9,105)	(252.6)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	19,035	44.7	17,000	38.9	△2,035	△10.7
産業空調	13,710	32.2	17,755	40.6	4,045	29.5
小計	32,746	76.9	34,755	79.5	2,009	6.1
(うち海外)	(136)	(0.3)	(222)	(0.5)	(86)	(63.2)
塗装システム事業	9,828	23.1	8,940	20.5	△888	△9.0
(うち海外)	(7,119)	(16.7)	(5,371)	(12.3)	(△1,748)	(△24.6)
合計	42,575	100.0	43,696	100.0	1,121	2.6
(うち海外)	(7,256)	(17.0)	(5,594)	(12.8)	(△1,662)	(△22.9)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	43,083	62.1	53,275	57.2	10,192	23.7
産業空調	15,232	22.0	20,645	22.2	5,413	35.5
小計	58,316	84.1	73,920	79.4	15,604	26.8
(うち海外)	(39)	(0.1)	(102)	(0.1)	(63)	(161.5)
塗装システム事業	10,988	15.9	19,171	20.6	8,183	74.5
(うち海外)	(7,563)	(10.9)	(13,664)	(14.7)	(6,101)	(80.7)
合計	69,305	100.0	93,092	100.0	23,787	34.3
(うち海外)	(7,603)	(11.0)	(13,767)	(14.8)	(6,164)	(81.1)

(3) 地域に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
36,986	2,417	9,212	12,444	9,415	748	1,082

その他 (百万円)	合計 (百万円)
12,774	85,083

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
40,015	3,896	18,407	10,661	5,860	392	3,718

その他 (百万円)	合計 (百万円)
9,103	92,056